

公表：令和6年2月5日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			運動スペースと机上作業、活動に合わせて、ご利用者の特性に応じて環境を調整しています。また、体を動かす際は、安全面へも配慮し、十分なスペースの確保に努めています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			利用時の人数に合わせて保育士、児童指導員の配置をしています。また、1対1の対応が必要であるご利用者が利用する際は、職員数を増やして支援を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		建物が古いので、バリアフリーが行き届かない所があります。テラスへの出入りや風除室の入り口など小さな段差がある為、ご利用者がつまづいて怪我をすることがないように気を配り支援を行っていきます。今年度は、風除室とカーポートの街灯を増やしました。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			業務改善を進めるため、話し合いの場を設け、目標設定と振り返りを定期的に行っています。また、個人では、職員一人ひとりが目標設定と振り返りを行い、良い支援に繋がっています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年アンケートや意向調査を実施し、アンケートをもとに職員間で話し合いを行い、支援や業務改善に繋がっています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者に集計結果を配布し、ホームページでも公開をしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今年度は、第三者による外部評価は行っていません。現在は、利用者と事業所内のみの評価を行っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			オンラインや会場での研修へ積極的に参加し、資質向上に努めています。研修後は、伝達研修を行い、職員間で周知に努めています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ご利用前のアセスメントやモニタリングを児童発達支援責任者が丁寧に行っています。また、送迎時やお迎えの際に保護者との情報交換・伝達をきちんと行い、ニーズや課題の把握に努めています。又、職員会議で職員間で分析した上で、個別支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			保護者とのモニタリングの際に、特性や状況を把握する為、標準化されたアセスメントシートを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			その日の活動は、朝礼で話し合いを行い、終礼で振り返りを行っています。イベントなどの活動については、会議や朝礼、終礼の際に話し合いの時間を設けています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ご利用者の特性に考慮して活動を考えています。また、フライングディスクや公募展への挑戦、イベントを企画するなど固定化しないよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇とご利用者の特性に考慮した活動内容や、環境を整えて支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			状況に応じて1対1の対応を行っています。また、集団での活動も取り入れた計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日朝礼を行い、一日の流れや支援内容、連絡事項を職員間で伝達し、確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日終礼を行い、支援の振り返りや改善すべき点や気づいた点の話し合いを行っています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ご利用者一人ひとりの様子を正しく記録することを心がけています。また、2か月に1回支援会議を開き、記録を元に支援の見直しを行い、検証・改善点の話し合いを行っています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者とのモニタリングを年2回行っています。ご家庭での様子等をお聞きしながら、個別支援計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			自立支援、日常生活の充実、創作活動及び余暇活動の充実など、活動を工夫しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が必ず参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			年間計画は、学校主催の情報交換会にて頂いています。また、学校の緊急時連絡メールに登録し、緊急時すぐ情報が入るようにしています。送迎時のトラブルがあった際は、添乗者はすぐに愛光園へ連絡することを周知しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケア児は受け入れていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援事業所と情報共有し、相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			福祉サービス事業所等への移行時の担当者会議では、必ず児童発達支援管理責任者が参加し、それまでの支援内容等の情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターや発達障害者支援センターが主催する研修会へ参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	交流はしていません。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			顔合わせや研修会など必ず参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お迎えや送迎の際に、職員が必ずその日の様子を保護者へ伝達し、ご利用者の様子や課題を終礼で周知し、共通理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		保護者に対してのペアレント・トレーニングの支援は、要望がない為行っていませんが、支援内容やご利用者の様子、子育ての相談など、その都度お話をし、保護者が相談しやすい環境を作るよう心がけています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規定、支援の具体的な内容、利用者負担額等についてなど丁寧に説明を行っています。また、運営規定変更ごとに変更内容を配布し、署名捺印をいただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談があった時は、必要な助言や寄り添った支援を心がけています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		コロナ禍になり、父母の会は行っていません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			今年度は苦情は、ありませんでした。苦情があった場合は、真摯に受け止め、迅速かつ適切に対応し、全体に周知改善点を話し合っ てサービス向上に努めていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月愛光園デイ便りを配布して、活動概要を発信しています。また、恵泉会インスタグラム、フェイスブックでも活動概要などの情報を発信しています。
35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関する資料は細心の注意を払い、管理しています。写真の投稿については、毎年文書にて同意の有無をお聞きし、ご了解をいただいたご利用者のみ掲載しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ご利用者が過ごしやすい環境の配慮を行い、表情、仕草など見逃さないようにしながらご利用者との意思疎通を大事にしています。また、保護者へも話しやすい雰囲気作りを心掛け、伝達漏れがないよう努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		夏祭りや秋祭り等の地域住民を招待する行事を開催することはできませんでしたが、地域の文化祭にご利用者の作品を展示させていただきました。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、変更があった場合は、職員や保護者に周知を行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			愛光園全体で、非常災害の発生に備えて避難訓練を定期的に行っています。また、下痢嘔吐時対応研修も定期的に行っています。訓練の様子を、デイ便り、恵泉会インスタグラム、フェイスブックにて発信しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止、権利擁護の研修を行っています。また、日々の支援の中で、虐待に気をつけながら支援を行うよう周知しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			今現在はやむを得ず身体拘束を行うことはありませんが、やむを得ず身体拘束を行う場合は、組織的に決定し、事前に保護者に十分説明を行い、了解を得た上で、個別支援計画に記載を行います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者の指示に従って、食物アレルギーの詳細を教えていただき、対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットや状況報告書をわかりやすく作成し、愛光園グループの安全管理委員会(月1回)にて周知しています。